

プロ野球 2015 シーズンの活躍を記念 ロッテ清田選手のレリーフ 出身地の最寄り駅に掲出 新京成線「鎌ヶ谷大仏駅」

千葉ロッテマリーンズ(本社:千葉市美浜区、社長:山室晋也)と新京成電鉄(本社:鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長:笠井孝悦)では、昨シーズン活躍した清田育宏選手のレリーフを制作し、出身地の最寄り駅の「鎌ヶ谷大仏駅」に掲出しています。駅の利用者に千葉ロッテをPRすると同時に、電車の利用者増加や地元の活性化を図ります。

レリーフは、昨シーズン、清田選手が「ベストナイン」と「三井ゴールデン・グラブ賞」を受賞したことを記念したもので、出身地の最寄り駅である鎌ヶ谷大仏駅に掲出しました。

千葉ロッテと新京成では、毎年、プロ野球シーズンの開幕に合わせて、千葉ロッテのラッピング電車を運行していて※、今回の企画はその関係を活かして実施に至りました。

※ラッピング電車「マリーンズ号」は、今年は6月末まで運行予定

今後、毎年12月開催の新京成プレゼント「千葉ロッテトークショー」に、同シーズン活躍した選出が出演する際は、その活躍を記念してレリーフを制作していきます。



清田選手（左）、鎌ヶ谷大仏駅長（右）



鎌ヶ谷大仏駅に設置されたレリーフ

【清田育宏選手レリーフの概要】

- ◆設置場所 新京成線 鎌ヶ谷大仏駅構内
- ◆設置開始日 6月10日(金)から
- ◆仕様 サイズ:300×500ミリ、素材:真鍮(手形部分)、ステンレス(架台部分)